

国際先端科学技術研究機構「部局横断による共同研究拠点形成 スタートアップ事業」実施要項

1. 概要

令和4年度から第二フェーズとなる IROAST は、第一フェーズで掲げている4つの重点研究領域（先進ナノ物質科学領域、グリーンエネルギー領域、気水圏環境科学領域、先進グリーンバイオ領域）を更に発展させ、人に寄り添う技術とレジリエンスの強化、共通基盤技術である材料分野・データサイエンス分野を含む、Well-Being 社会構築のための科学技術に重点をおいた研究活動を行うこととしている。また、次の世代の研究を牽引する異分野融合型の新たな研究分野の開拓を目的としている。本事業では、第二フェーズに向けたスタートアップとして、新たな研究領域を創成する共同研究グループの立ち上げ支援を行い、将来的に海外の大学や研究機関等との国際共同研究への発展に繋げる。

2. 目的

本学自然科学分野の強みを活かし、異なる分野の研究者がネットワークを形成し、挑戦的かつ持続性の高い新たな研究領域を創成することを目的に、共同研究ネットワーク拠点形成の支援、分野横断的、学際的融合研究の推進を行う。

3. 申請対象者（グループコーディネーター）

自然科学系分野に所属する研究者（特任教員含む）

4. グループ構成

- ・他部局等の研究者を含む別分野の研究者（学内外、国内外問わない）が含まれること。
- ・生命科学、自然科学及び人文・社会科学の3分野の融合化による新たな研究領域の創出は特に推奨する。

5. 採択件数

数件程度

6. 研究経費

- ・1グループあたり100～200万円程度（採択件数による）
- ・研究遂行に必要な物品や旅費にかかる支援費とする。

7. 研究期間

採択日～2022年3月31日

8. 選考

研究機構長及び副研究機構長において書面により審査・協議の上、決定。

9. その他

- ・ 重複申請を避けるため、学内の他の異分野融合事業で採択された同一の研究者・研究テーマは不採択とすることがある。
- ・ 年度末に活動報告書（IROAST Annual Report）をグループ単位で提出すること。
- ・ 研究の進捗状況等を発表する場を設けることがある。
- ・ 論文の投稿の際の機関名の記載。

本事業での研究成果を投稿する際は、当該研究が行われた機関名として、「国際先端科学技術研究機構」を記載すること。

例) 「International Research Organization for Advanced Science and Technology, Kumamoto University, Kumamoto, Japan」等。